

令和4年度 認定こども園 自己評価表

社会福祉法人 つぐみ園 札幌未来保育園

評価基準	自己評価
I 福祉サービスの基本方針と組織	
I-1 理念・基本方針	
I-1-1 理念、基本方針が確立されている。	
I-1-1-1 ① 理念が明文化されている。	<p>a 法人・こども園の理念、教育・保育理念を明文化しており、法人とこども園の使命・役割を反映し</p> <p>b</p> <p>c</p>
I-1-1-1-2 ② 理念に基づく基本方針が明文化されている。	<p>a</p> <p>b 法人・こども園の理念に基づく基本方針を明文化しているが、その内容が十分ではない。</p> <p>c</p>
I-1-1-2 ② 理念、基本方針が周知されている。	
I-1-1-2-1 ① 理念や基本方針が職員に周知されている。	<p>a 法人・こども園の理念、教育・保育理念や基本方針を職員に配付するとともに、十分な理解を促すための取り組みを行っている</p> <p>b</p> <p>c</p>
I-1-1-2-2 ② 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	<p>a 法人・こども園の理念、教育・保育理念や基本方針を保護者や地域の住民、関係機関等に配布しているが、理解を促すための取り組みが十分ではない。</p> <p>b</p> <p>c</p>
I-2 計画の策定	
I-2-1 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	
I-2-1-1 ① 中・長期計画が策定されている。	<p>a 経営や保育サービスに関する、</p> <p>b 中・長期計画を策定している。</p> <p>c</p>
I-2-1-1-2 ② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	<p>a 各年度の事業計画は、中・長期計画の内容を反映して策定されている。</p> <p>b</p> <p>c</p>
I-2-1-2 ② 計画が適切に策定されている。	
I-2-1-2-1 ① 計画の策定が組織的に行われている。	<p>a 中・長期計画や事業計画が、職員等の参画する会議などの場で策定されている。</p> <p>b</p> <p>c</p>
I-2-1-2-2 ② 計画や職員や利用者等に周知されている。	<p>a 事業計画を職員に配布して周知をはかっているが、保護者等に理解を促すための取り組みが</p> <p>b 十分ではない。</p> <p>c</p>

I-3 管理者の責任とリーダーシップ	
I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。	
I-3-(1)-① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	<input type="radio"/> a 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して明らかにし、理解されるよう積極的に取り組んでいる。 <input type="radio"/> b <input type="radio"/> c
I-3-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	<input type="radio"/> a 管理者自ら、遵守すべき法令等を正しく理解するために積極的な取り組みを行っている。 <input checked="" type="radio"/> b <input type="radio"/> c
I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。	
I-3-(2)-① 質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。	<input checked="" type="radio"/> a 管理者は、保育サービスの質の向上に意欲を持ち、組織としての取り組みに指導力を発揮しているが、十分ではない。 <input type="radio"/> b <input type="radio"/> c
I-3-(2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。	<input type="radio"/> a 管理者は、経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに十分な指導力を発揮している。 <input checked="" type="radio"/> b <input type="radio"/> c
II 組織の運営管理	
II-1 経営状況の把握	
II-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	
II-1-(1)-① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	<input type="radio"/> a 事業経営をとりまく環境を的確に把握するための取り組みを行っている。 <input checked="" type="radio"/> b <input type="radio"/> c
II-1-(1)-② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取り組みを行っている。	<input checked="" type="radio"/> a 経営状況を分析して課題を発見するとともに、改善に向けた取り組みを行っている。 <input type="radio"/> b <input type="radio"/> c
II-1-(1)-③ 外部監査が実施されている。	<input checked="" type="radio"/> a <input type="radio"/> b 十分に対応している。 <input type="radio"/> c
II-2 人材の確保・養成	
II-2-(1) 人事管理の体制が整備されている。	
II-2-(1)-① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	<input checked="" type="radio"/> a 保護者からの意見等に対する対応マニュアルを整備しているが、迅速に対応していない。目標とする保育サービスの質を確保するための、必要な人材や人員体制に関する具体的なプランが確立しているが、それに基づいた人事管理が十分ではない。 <input type="radio"/> b <input type="radio"/> c

II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。	
II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し必要であれば改善する仕組みが構築されている。	a b 職員の就業状況や意向を定期的に把握し、必要があれば改善する仕組みが構築されている。 c
II-2-(2)-② 福利厚生事業に積極的に取り組んでいる。	a b 対応している。 c
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	
II-2-(3)-① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	a 組織として職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。 b c
II-2-(3)-② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。	a 職員一人ひとりについて、基本姿勢に沿った教育・研修計画が策定されていない。 b c
II-2-(3)-③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	a 研修成果の評価が定期的に行われるとともに、次の研修計画に反映されている。 b c
II-2-(4) 実習生の受け入れが適切に行われている。	
II-2-(4)-① 実習生の受け入れに対する基本的な姿勢を明確にし体制を整備している。	a b 実習生の受け入れ実績あり c
II-2-(4)-② 実習生の育成について積極的な取り組みを行っている。	a b 実習生の受け入れ実績あり c
II-3 安全管理	
II-3-(1) 利用者の安全を確保するための取り組みが行われている。	
II-3-(1)-① 緊急時(事故、感染症の発生時など)の対応など、利用者の安全確保のための体制が整備されている。	a 子どもの安全確保のために、組織として体制を整備し機能している。 b c
II-3-(1)-② 利用者の安全確保のためにリスクを把握し、対策を実行している。	a 子どもの安全を脅かす事例を組織として収集しているが、要因分析と対応策の検討が十分ではない。 b c
II-4 地域との交流と連携	
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。	
II-4-(1)-① 利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	a 子どもと地域との交流を広げるための地域への働きかけを行っている。 b c

II-4-(1)-② 事業所が有する機能を地域に還元している。	<ul style="list-style-type: none"> a こども園が有する機能を、地域 b に開放・提供する取り組みを行っている。 c
II-4-(1)-③ ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし、体制を確立している。	<ul style="list-style-type: none"> a ボランティアを受入れるに当たり b り、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。 c
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。	
II-4-(2)-① 必要な社会資源を明確にしている。	<ul style="list-style-type: none"> a こども園の役割や機能を達成するために必要となる、関係機関・ b 団体の機能や連絡方法を体系的に明示し、その情報が職員間で共有されている。 c
II-4-(2)-② 関係機関等との連携が適切に行われている。	<ul style="list-style-type: none"> a 関係機関・団体と定期的な連携の機会を確保しているが、具体的な課題や事例検討は行っていない。 b c
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取り組みを行っている。	
II-4-(3)-① 地域の福祉ニーズを把握している。	<ul style="list-style-type: none"> a 地域の具体的な福祉・子育てニーズを把握するための取り組みを行っているが、十分ではない。 b c
II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	<ul style="list-style-type: none"> a 把握した福祉・子育てニーズに基づいた事業・活動の計画があるが、実施されていない。 b c
III 適切な福祉サービスの実施	
III-1 利用者本位の福祉サービス	
III-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	
III-1-(1)-① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取り組みを行っている。	<ul style="list-style-type: none"> a 一人ひとりの子どもを尊重した保育について基本姿勢が明示され、組織内で共通の理解を持つための取り組みが行われている。 b c
III-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	<ul style="list-style-type: none"> a 子どものプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備し、職員に周知するための取り組みを行っている。 b c
III-1-(2) 利用者満足の上昇に努めている。	
III-1-(2)-① 利用者満足の上昇を意図した仕組みを整備している。	<ul style="list-style-type: none"> a 保護者の意向に配慮する姿勢が明示され、意向を把握する具体的な仕組みを整備している。 b c
III-1-(2)-② 利用者満足の上昇に向けた取り組みを行っている。	<ul style="list-style-type: none"> a 把握した保護者の意向の結果を活用するための仕組みが整備され、実際にその向上に向けた取り組みを行っている。 b c

Ⅲ-1-(3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。	
Ⅲ-1-(3)-① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	<ul style="list-style-type: none"> a 保護者が相談したり意見を述べたい時に相談方法や相談相手を選択できる環境が整備され、そのことを保護者に伝えるための取り組みが行われている。 b c
Ⅲ-1-(3)-② 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	<ul style="list-style-type: none"> a 苦情解決の仕組みが確立され b 保護者等に周知する取り組みが行われているとともに、苦情解決の仕組みが機能している。 c
Ⅲ-1-(3)-③ 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	<ul style="list-style-type: none"> a 迅速に対応できる事には対応し b 検討する事には時間を要する。 c
Ⅲ-2 サービスの質の確保	
Ⅲ-2-(1) 質の向上に向けた組織的な取り組みが組織的に行われている。	
Ⅲ-2-(1)-① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	<ul style="list-style-type: none"> a 保育サービスについて、自己評価等、定期的に評価を行う体制が整備され機能している。 b c
Ⅲ-2-(1)-② 評価の結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にしている。	<ul style="list-style-type: none"> a b 実施した評価の結果を分析し、組織として取り組むべき課題を明確にしている。 c
Ⅲ-2-(1)-③ 課題に対する改善策・改善計画を立て実施している。	<ul style="list-style-type: none"> a 評価結果から明確になった課題について、改善策や改善計画を立て実施しているが、時間を要することもある。 b c
Ⅲ-2-(2) 個々のサービスの標準的な実施方法が確立している。	
Ⅲ-2-(2)-① 個々のサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	<ul style="list-style-type: none"> a 個々の保育場面について、標準的な実施方法が文書化され、それに基づいたサービスが実施されている。 b c
Ⅲ-2-(2)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	<ul style="list-style-type: none"> a 標準的な実施方法について定期的 b 的に検証している。 c
Ⅲ-2-(3) サービス実施の記録が適切に行われている。	
Ⅲ-2-(3)-① 利用者に関するサービス実施状況の記録が適切に行われている。	<ul style="list-style-type: none"> a 一人ひとりの子どもの発達状況、保育目標、生活状況についての記録があり、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されている。 b c

Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	<ul style="list-style-type: none"> a 子どもに関する記録管理について規定が定められ、適切に管理が行われている。 b c
Ⅲ-2-(3)-③ 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	<ul style="list-style-type: none"> a 一人ひとりの発達状況、保育目標、教育・保育の実際について話し合うためのケース会議を定期的かつ必要に応じて開催して b c
Ⅲ-3 サービスの開始・継続	
Ⅲ-3-(1) サービス提供の開始が適切に行われている。	
Ⅲ-3-(1)-① 利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	<ul style="list-style-type: none"> a 利用希望者に対してサービス選択に資するような工夫を行って情報提供している。 b c
Ⅲ-3-(1)-② サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	<ul style="list-style-type: none"> a サービス開始の同意を得るにあたり、組織が定める様式に基づき保護者等にわかりやすく説明を行っている。 b c
Ⅲ-3-(2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。	
Ⅲ-3-(2)-① 事業所の変更や家族への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> a 保育サービスやこども園の変更等にあたり保育の継続性に配慮している。 b c
Ⅲ-4 サービス実施計画の策定	
Ⅲ-4-(1) 利用者のアセスメントが行われている。	
Ⅲ-4-(1)-① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	<ul style="list-style-type: none"> a 子どもの身体状況や、生活状況等を正確に把握するための、アセスメントの手順を定めている。 b c
Ⅲ-4-(1)-② 利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している。	<ul style="list-style-type: none"> a b 子ども全てについて、アセスメントに基づき、保育上のニーズや課題を明示しているが、十分ではない。 c
Ⅲ-4-(2) 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。	
Ⅲ-4-(2)-① サービス実施計画を適切に策定している。	<ul style="list-style-type: none"> a 子ども一人ひとりに着目した指導計画策定のための体制が確立しており、実際に機能している。 b c
Ⅲ-4-(2)-② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	<ul style="list-style-type: none"> a 指導計画について、実施状況の評価と実施計画の見直しに関する手順を組織として定めて実施している。 b c

保育所付加基準	
A-1 子どもの発達援助	
1-(1) 発達援助の基本	
A-1-(1)-① 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向を考慮して作成されている。	<input checked="" type="radio"/> a 保育計画が、教育・保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。 <input type="radio"/> b <input type="radio"/> c
A-1-(1)-② 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。	<input checked="" type="radio"/> a 定期的に指導計画の評価を行い、その結果が次の指導計画に生かされている。 <input type="radio"/> b <input type="radio"/> c
1-(2) 健康管理・食事	
A-1-(2)-① 登所時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	<input checked="" type="radio"/> a 健康管理は、マニュアルに基づき子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。 <input type="radio"/> b <input type="radio"/> c
A-1-(2)-② 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	<input checked="" type="radio"/> a 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、必要に応じて保育に反映させている。 <input type="radio"/> b <input type="radio"/> c
A-1-(2)-③ 歯科診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	<input checked="" type="radio"/> a 歯科診断の結果について、保護者や職員に伝達し、必要に応じて保育に反映させている。 <input type="radio"/> b <input type="radio"/> c
A-1-(2)-④ 感染症発生時に対応できるマニュアルがあり、発生状況を保護者全職員に通知している。	<input type="radio"/> a <input checked="" type="radio"/> b 感染症発生時に対応できるマニュアルがあり、発生状況を保護者、全職員に通知している。 <input type="radio"/> c
A-1-(2)-⑤ 食事を楽しむことができる工夫をしている。	<input checked="" type="radio"/> a 年齢別の食育計画に基づき楽しく食事ができるよう工夫している。 <input type="radio"/> b <input type="radio"/> c
A-1-(2)-⑥ 子どもの喫食状況を把握するなどして、献立の作成・調理の工夫に活かしている。	<input checked="" type="radio"/> a <input type="radio"/> b 会議などで喫食量や献立の意見をつのり工夫している。 <input type="radio"/> c
A-1-(2)-⑦ 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	<input type="radio"/> a <input checked="" type="radio"/> b 家庭と連携するようになっているが、なかなか充実させるまでには達していない。 <input type="radio"/> c
A-1-(2)-⑧ アレルギー疾患をもつ子どもに対し、専門医からの指示を得て適切な対応を行っている。	<input checked="" type="radio"/> a アレルギー疾患をもつ子どもに対し、専門医からの指示を得て、適切な対応を行っている。 <input type="radio"/> b <input type="radio"/> c

1-3 保育環境	
A-1-(3)-① 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	<input checked="" type="radio"/> a b 危険のないよう環境点検を行い改善している。 c
A-1-(3)-② 生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っている。	<input checked="" type="radio"/> a b 生活動線に配慮した環境を考え取り組んでいる。 c
1-(4) 保育内容	
A-1-(4)-① 子ども一人ひとりへの理解を深め、受容しようと努めている。	<input checked="" type="radio"/> a b 子どもをよく受容しようと努めている。配慮が必要な児童に対しては特に手厚く対応している。 c
A-1-(4)-② 基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人ひとりの子どもの状況に応じて対応している。	<input checked="" type="radio"/> a b 一人ひとりの子どもの状況に応じて対応している。 c
A-1-(4)-③ 子どもが自発的に活動できる環境が整備されている。	a <input checked="" type="radio"/> b 自発的に活動できる環境とそうでない環境がある。 c
A-1-(4)-④ 身近な自然や社会とかかわれるような取り組みがなされている。	<input checked="" type="radio"/> a b 戸外活動を多く取り入れ社会と関わる機会をもっている。 c
A-1-(4)-⑤ さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている。	<input checked="" type="radio"/> a b 表現活動が自由に体験できるように好きな遊びを選択する配慮をしている。 c
A-1-(4)-⑥ 遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	<input checked="" type="radio"/> a b 色々なクラスの間が関わって多角的に育ちを見守り配慮している。 c
A-1-(4)-⑦ 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め互いに尊重する心を育てるよう配慮している。	<input checked="" type="radio"/> a b よく配慮されている。 c
A-1-(4)-⑧ 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している。	<input checked="" type="radio"/> a b よく配慮されている。 c
A-1-(4)-⑨ 乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	<input checked="" type="radio"/> a b 乳児クラスの担当職員を多く配慮し安全な環境を整え個別の配慮を行っている。 c

<p>A-1-(4)-⑩ 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。</p>	<p>a</p> <p>b よく配慮されている。</p> <p>c</p>
<p>A-1-(4)-⑪ 障害児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。</p>	<p>a</p> <p>b 定期的に発達支援機関の巡回指導を行い保育内容や方法に配慮している。</p> <p>c</p>
<p>2 子育て支援</p>	
<p>2-(1) 入所児童の保護者の育児支援</p>	
<p>A-2-(1)-① 一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っている。</p>	<p>a 送迎の際の対話や連絡帳への記載などの日常的な情報交換に加えて、別の機会を設けて相談に応じたり個別面談などを行っている。</p> <p>b</p> <p>c</p>
<p>A-2-(1)-② 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されている。</p>	<p>a</p> <p>b 個別の懇談記録を取っている。</p> <p>c</p>
<p>A-2-(1)-③ 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。</p>	<p>a 懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者の保育参加など、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。</p> <p>b</p> <p>c</p>
<p>A-2-(1)-④ 虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに園長まで届く体制になっている。</p>	<p>a 虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに園長まで届く体制になっている。</p> <p>b</p> <p>c</p>
<p>A-2-(1)-⑤ 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っている。</p>	<p>a 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っている。</p> <p>b</p> <p>c</p>
<p>2-(2) 一時保育</p>	
<p>A-2-(2)-① 一時保育は、一人ひとりの子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている。</p>	<p>a</p> <p>b 一時保育の内容や方法によく配慮している。</p> <p>c</p>
<p>A-3 安全・事故防止</p>	
<p>3-(1) 安全・事故防止</p>	
<p>A-3-(1)-① 調理場、水回りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。</p>	<p>a 調理場、水回りなどの衛生管理はマニュアルがあり、常に清潔に保つなど適切に実施されている。</p> <p>b</p> <p>c</p>
<p>A-3-(1)-② 食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対応方法については、全職員にも周知されている。</p>	<p>a 食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対応方法については、全職員に周知</p> <p>b</p>

	c されている。
A-3-(1)-③ 事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取組を行っている。	a 事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取組を行っている。 b c
A-3-(1)-④ 事故や災害の発生時に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。	a 事故や災害の発生時に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。 b c
A-3-(1)-⑤ 不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。	a 不審者の侵入時に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。 b c

(令和5年3月20日実施)